

議 事 録

件 名	久留米市セーフコミュニティ再認証 現地審査 高齢者の安全対策委員会	
日 時	平成 30 年 7 月 30 日 (月) 13 : 40~14 : 45	
場 所	久留米市庁舎 4 階 401 会議室	
出席者	委 員	委 員 : 濱本委員長、高山副委員長、城戸委員、西田委員、可部委員、川崎委員、吉塚委員、柴尾委員、堤委員
	事務局	長寿支援課 山田補佐、小山補佐、合戸補佐、坂田主査、上野
欠 席 者	漆原委員、物部委員	
傍 聴 者		
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 出席者紹介</li> <li>3. プレゼンテーション発表 「高齢者の安全対策委員会の取り組みについて」</li> <li>4. 質疑応答</li> <li>5. 閉会</li> </ol>	
質 疑 審 査 員 ①	<p>転倒予防について、転倒予防教室を実施していると思うが、教室に行ける方は元気な方である。ハイリスクの方は、一人暮らしや引きこもりがちであり、また虚弱の方は、教室には行けない。韓国では、そのような方に対して、訪問介護で訪れた際に、一緒に体を動かすといったことに取り組んでいる。久留米市では、教室に行けない方への取り組みはどのように行っているのか。</p>	
委 員 ①	<p>日本の介護保険制度においても、同様に訪問リハビリ、デイサービスにおいて、運動、リハビリを行っている。</p>	
審 査 員 ①	<p>高齢者の安全対策委員会では、優先的に取り組む課題として、転倒予防と虐待防止を重点課題として取り組まれているが、久留米市の対策委員会では、児童以外は全て高齢者がハイリスクのターゲットになる。他の対策委員会と住み分け、連携をどのようにしているのか。</p>	
委 員 ①	<p>他の対策委員会との連携について、例えば、交通安全対策について、高齢者の方は交通事故の加害者、被害者になるケースが多い中で、反射材について、老人クラブ連合会の総会やスポーツ大会などでPRしてもらおうといった連携を行っている。</p> <p>また、交通安全や防犯の対策委員会に関連する「青パト」の関係者からの要望で、認知症サポーター養成講座を開催するなどの連携を行っている。</p>	
審 査 員 ②	<p>高齢者虐待について、EUで行われた大規模な家族に対する調査において、今回の報告と同様に加害者の多くは同居の息子や娘であった。その中で、85歳以上の認知症の高齢者に対して、時間が無いから早く食事をとって欲しいなどの理</p>	

<p>委員 ①</p>	<p>由から腕を引っ張ったりすると、高齢者は皮膚が弱くなっているため、掴んだり、押ししたりした箇所比較的容易に青あざができたりすることがあり、そのような行為についても虐待なのかという声があった。このように、虐待の取り扱いについては非常に難しいと思うが、久留米市において、どのように捉えているか。</p> <p>虐待についての線引きは非常に難しいと感じている。虐待の類型としては、身体的、心理的、経済的、性的、ネグレクトの五つについて、国が示したものと久留米市のマニュアルがあるが、最後はそれぞれのケースに応じて虐待の認定を行っている。</p>
<p>審査員 ②</p>	<p>転倒予防のパンフレットの挿絵に、ベッドから転倒しているものがあるが、私が高齢者の転倒予防を研究している中で、「90秒ルール」というものがある。これは、高齢者になると、トイレなどで急に立った際に、頭に血が回る前に動くと、クラクラして転倒するということがあるので、90秒ルールと決めて、動くようにすると、ふらつきによる転倒防止が図れるというものである。</p> <p>もうひとつの取り組みを紹介したい。片足立ちすると、どちらかの足の方がしっかり立てる。ふらつく足の方がバランスが悪いので、その足の方を鍛えることで、両方のバランスが取りやすくなる。また目を閉じてやると全身の筋肉を使うので、良いトレーニングになる。また、このトレーニングはバランスを取るために、お尻周りの筋肉を使うが、この筋肉が加齢とともに、硬くなると転倒しやすくなるので、このトレーニングによって筋肉が柔らかくなる。</p> <p>転倒予防のパンフレットを作られているので、今後パンフレットを更新する際の参考として情報提供させていただく。アジアの多くの国では、台所の上の方に棚があり、物を取る際に、体を伸ばす際に重心が上にきて、転倒しやすくなる。高齢者には、伸び上がってものを取らないように目や肩より下に物を置くよう勧めている。</p> <p>また、台所や寝室で変な臭いがしたまま寝ていると、次の日に転倒するリスクがすごく上がるという調査結果がある。換気と関係あるかもしれないが、合わせて情報提供したい。要は、直接転倒に関係ないことでも、関係することがあるということをお伝えしたかった。</p>